

| | |
|--------|--|
| 目指す学校像 | 「夢と希望をはぐくむ楽しい学校」○児童が元気に登校する学校 ○教職員が児童一人ひとりのよさを認め寄り添う学校 ○保護者・地域が理解をよせる学校 |
|--------|--|

| | |
|------|---|
| 重点目標 | 1 デジタルとリアルを組み合わせた「探究的な学び」を推進する 2 「凡事徹底」と「率先垂範」により、安全で美しい学校環境を整える。 3 学校運営協議会を要に、学校・保護者・地域の絆を深める 4 日々の授業と研修で、互いに磨きをかける |
|------|---|

※重点目標は4つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

| | | |
|-----|---|--------------|
| 達成度 | A | ほぼ達成 (8割以上) |
| | B | 概ね達成 (6割以上) |
| | C | 変化の兆し (4割以上) |
| | D | 不十分 (4割未満) |

| 学校自己評価 | | | | | | | | 学校運営協議会による評価 | | |
|--------|--|--|--|---|-----------|-----|-------------|---------------------|--|--|
| 年度目標 | | | | 年度評価 | | | | 実施日令和 年 月 日 | | |
| 番号 | 現状と課題 | 評価項目 | 具体的方策 | 方策の評価指標 | 評価項目の達成状況 | 達成度 | 次年度への課題と改善策 | 学校運営協議会からの意見・要望・評価等 | | |
| 1 | <p>〈現状〉</p> <p>○全国学力・学習状況調査や市の学習状況調査では、各教科共に高い数値を維持している。</p> <p>○学校での学習に加え学校外での学びにより、基礎学力は定着しており、より発展的な学習を望む保護者の願いが大きい。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○全国学調、市学調の分析結果から、問題を日常生活に反映させる力や、文章問題で何を問われているかを読み解く読解力に課題がある。</p> <p>○日頃の学習の様子から、学習能力は高いが、学びへの関心・意欲が少ないことが課題である。</p> <p>○ICTへの関心が高く、毎日の活用は定着しつつあるが、課題発見・課題解決への効果的な活用には十分に至っていない。</p> | <p>・課題を生活化させたり、文章の読解力を高めることを向上させる学習活動の工夫改善</p> <p>・学習の流れを見通したり、課題と解決策を明確にしたりのためのタブレットの効果的な活用</p> | <p>①市教委の学力向上カウンセリング研修を全教員で受講する。指導内容を基に学習状況調査における児童の回答内容を教員が分析する。</p> <p>②毎回の授業で課題発見や課題解決の場面を設定するとともに、友達とのかかわりを通して、他者の多様な考えに触れたり、自分との違いに気づいたりして、自分の考えがもてる授業を展開する。</p> <p>①さいたま市スマートスクールプロジェクト「SSSP」を積極的に活用し、個別最適な学習や協働的な学習を日々の授業に取り入れる。</p> <p>②全国学力・学習状況調査の振り返りを児童自身が行い、結果をもとに一人ひとりが自身の学習目標を立てる。</p> | <p>①市学習状況調査における国語の読解力に関わる正答率が、市平均以上となったか。</p> <p>②体育科・特別活動を中心に、課題発見・課題解決的な授業を継続することで、児童の学習への意欲向上や学力(体力)向上へと結びつけることができたか。(調査資料部の分析)</p> <p>①学校評価「授業が分かりやすい」「学校におけるタブレット学習」の肯定的な評価が昨年度を上回ったか。</p> <p>②全国学調の振り返りを基に、児童一人ひとりがその後の学習目標を設定し、達成に向けて努力できたか。</p> | | | | | | |
| 2 | <p>〈現状〉</p> <p>○R5年度学校評価「学校は、楽しい」の肯定的な回答が、90%を上回っている。</p> <p>○敷地内に樹木が多く、常に剪定や除伐が必要である。正門脇や中央ロータリー等の花壇は、PTAやSSNの協力で美しい環境が維持されている。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○児童は進んであいさつできるようになってきたが、気持ちのよいあいさつについては個人差が見られる。</p> <p>○毎日の清掃活動については、時間が短いので、効果的な取組を行うための改善が必要である。</p> | <p>・児童一人ひとりへの細かい教育支援・相談に向けた校内体制の充実</p> <p>・安全で美しい学校生活の実現に向けた環境美化活動の充実</p> | <p>①生徒指導委・教育相談委を隔週で行い、児童の情報共有を綿密に行うとともに、協議内容の差別化を図り、焦点化した協議を行う。</p> <p>②さいたまスクールダッシュボード(SSDB)の実施により、児童個々の情報を蓄積し細やかな分析を行い適時に組織的な支援・相談を行う。</p> <p>①無言清掃の全校実施を定着させるため、環境委員会や代表委員会の児童に改善に向けての話し合いを促す。</p> <p>②SSN、PTA等との連携を図り、校内の環境美化を進める。</p> | <p>①学校評価「学校は楽しいですか」で、児童の肯定的評価が90%以上となったか。</p> <p>②学校評価「先生は相談にのってくれますか」で、児童・保護者の肯定的評価が90%以上となったか。</p> | | | | | | |
| 3 | <p>〈現状〉</p> <p>○学校運営協議会の熟議により、児童に「コミュニケーション力、相手を思いやる気持ち」を付けたい力として共有し、学校・家庭・地域で連携しあいさつ運動を展開した。</p> <p>○音楽会等の学校行事でYouTube配信を行い、開かれた学校づくりの一助となった。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○学校運営協議会での取組を、児童、教職員、保護者、地域に周知し、互いが自分事として取組に参画する必要がある。</p> <p>○学校・家庭・地域の連携によるあいさつ運動に続く児童の育成に関わる新しいテーマを見つけ、取り組みたい。</p> | <p>・目指す児童の姿を地域で共有するためのICT等を活用した教育活動の公開・広報</p> <p>・学校・家庭・地域が連携した目指す児童に迫る活動の実施</p> | <p>①YouTube配信を継続し、保護者・地域に取組を広める。</p> <p>②本校で発出する文書の電子媒体による配信を推進する。</p> <p>③学校HPに学校運営協議会の取組を紹介するページを作成したり、学校だより、授業参観・懇談会の校長あいさつで、学校運営協議会の取組や児童の活動の様子を積極的に発信したりする。</p> <p>①白幡中生徒会と連携し「小中合同あいさつ運動」を定期的に行う。</p> <p>②緑道の清掃活動や保護者・自治会合同の下校時見回り活動等、互いが協働する活動を熟議し、新たなテーマを決めて取り組む。</p> | <p>①定期的にYouTube配信を行い、家庭数の50%以上の閲覧数を達成できたか。</p> <p>②本校で発出する文書の電子媒体での配信を8割以上にできたか。</p> <p>③学校評価「親子で学校の話をしていますか」で、児童、保護者の肯定的評価が、昨年度より上昇したか。</p> <p>①学校評価「あいさつをしていますか」で、昨年度肯定的評価を上回ったか。</p> <p>②今年度の学校運営協議会の熟議で、新しいテーマや取組の案があがったか。</p> | | | | | | |
| 4 | <p>〈現状〉</p> <p>○教員がアクティブ・ラーニング型の授業に取り組み、授業力の向上に努めている。</p> <p>○一人一台タブレットは、どのクラスもほぼ毎日活用できるようになっている。</p> <p>○授業を参観し合ったり、分掌の仕事を分担したりする中で、互いに教育力を高めている。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○学校課題研究をさらに充実させたい。</p> <p>○公開授業や示範授業を十分に周知し、互いに学び合える環境にしたい。</p> <p>○若手教員が多く、教材研究や学級経営の仕方について情報を共有していくことが課題である。</p> | <p>・学校全体の指導力向上が業務改善につながる実感が得られるよう、教職員一人ひとりが力を発揮し、互いに磨き合える研修の実施</p> | <p>①日常的に管理職による授業参観を行うことに加え、教員同士が互いに授業を見合い、アドバイスし合う機会を確保する。</p> <p>②個々の研修履歴を踏まえ、管理職が各教員のニーズを確認し、各教員が自分の学びたい内容の研修を選択して参加する。</p> <p>③エバンジェリストを中心にタブレットの操作や各種ソフトの活用について、情報共有を定期的に行う。</p> | <p>①本時の目標に特化したまとめと振り返りを行う授業を全教員が行っていたか。</p> <p>②全国教員研修プラットフォーム(P1ant)を活用し、個々の教員がオンラインを含めた様々な研修に参加したか。</p> <p>③業務改善に関する教職員の学校評価で、昨年度の肯定的評価を上回ることができたか。</p> | | | | | | |